

01. これまでの活動

西口周辺エリアは、宮代町の中心市街地ということで、第1次総合計画（昭和57年当時）から西口駅前の鉄道車両整備工場や駅前通りの沿道を活用したにぎわいづくりが必要であるとされ、様々な形で計画に位置付けられてきました。

第3次総合計画 2003~

みやしろの顔づくりプロジェクト

市民が「もっと町を好きになってもらう取組」の実践の場として市民参加による整備の検討をおよそ1年間行い、次年度に整備工事を行うという「目に見える町づくり活動」を展開しました。

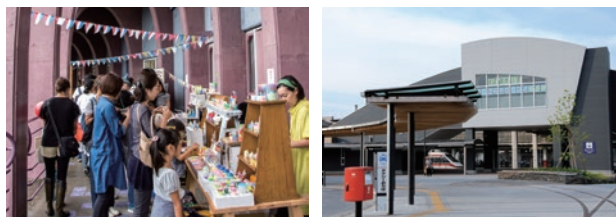


進修館 四季の丘
スキップ広場
みやしろイルミネーション スタート

第4次総合計画 2011~

商工業活性化推進事業

“歩きたくなる町”を創ろうをキーワードにして商工業の活性化、町のにぎわいづくりのためのアイデアを考えるワークショップを実施しました。



日工大生による寄り道マップの作成
進修館Happyマルシェ 開催
東武動物公園駅西口駅前広場 完成

第5次総合計画 2021~

東武動物公園駅西口わくわくロード事業

誰もが居心地が良く歩きたくなるまちなかを目指して、単なる「空間」から「人々が集い、憩い多様な活動が繰り広げられる場」へと変えていきます。



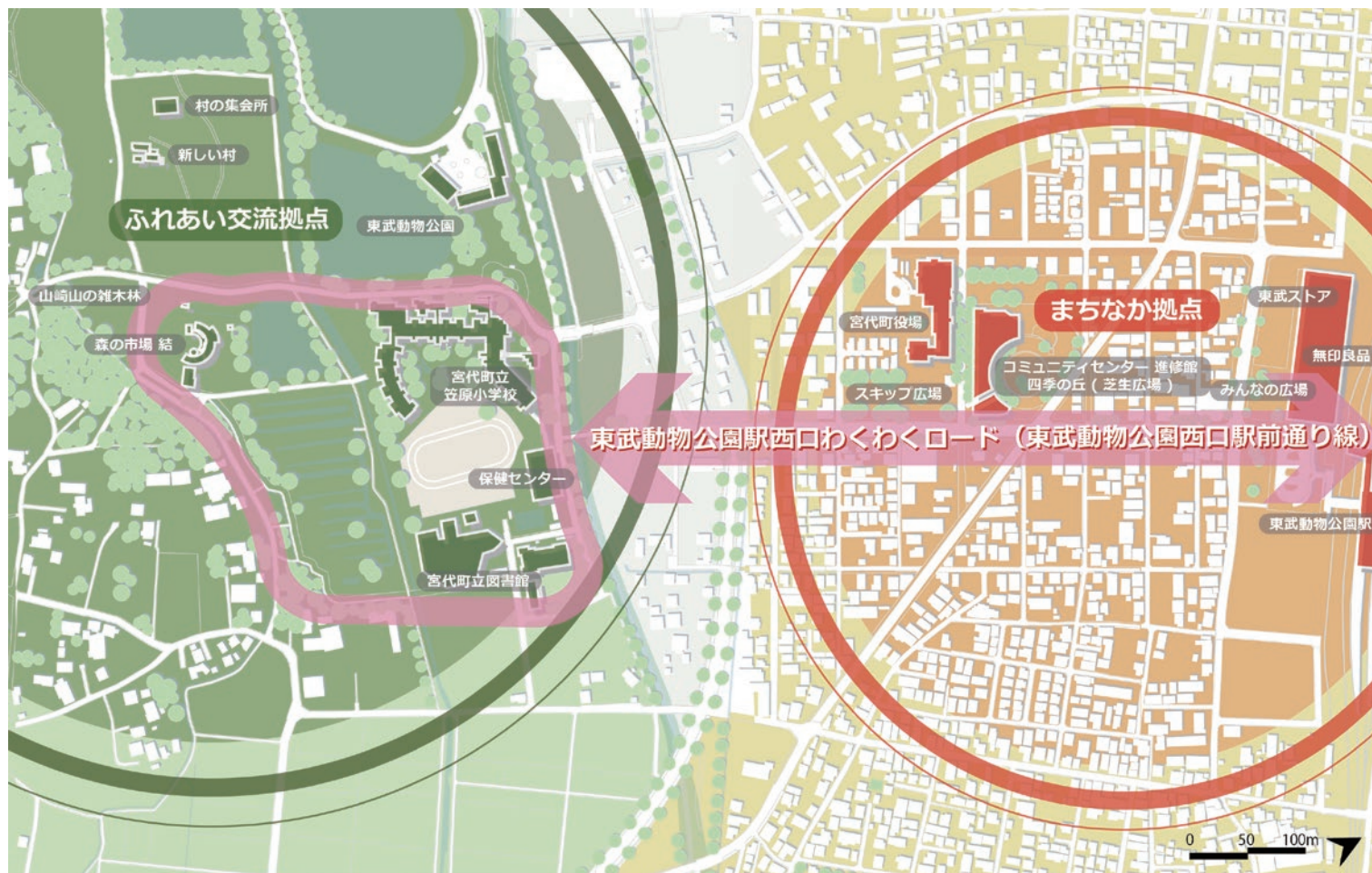
東武動物公園駅西口に商業施設 オープン

代表事業

実施された事項

02. 第5次総合計画における本事業の位置付け

本事業では、駅から東武動物公園、新しい村までを、地域の皆様と共にアイデアを出し合いながら、歩いて楽しく、ワクワクするような道路に整備することで、エリアの土地活用を促進させ、西口周辺エリアの価値向上を目指します。



「東武動物公園駅西口わくわくロード」(以下「わくわくロード」という。)は、駅前周辺の「まちなか拠点」と新しい村など自然豊かな景観が楽しめる「ふれあい交流拠点」をつなぐ、西口周辺エリアのメインとなる道路です。

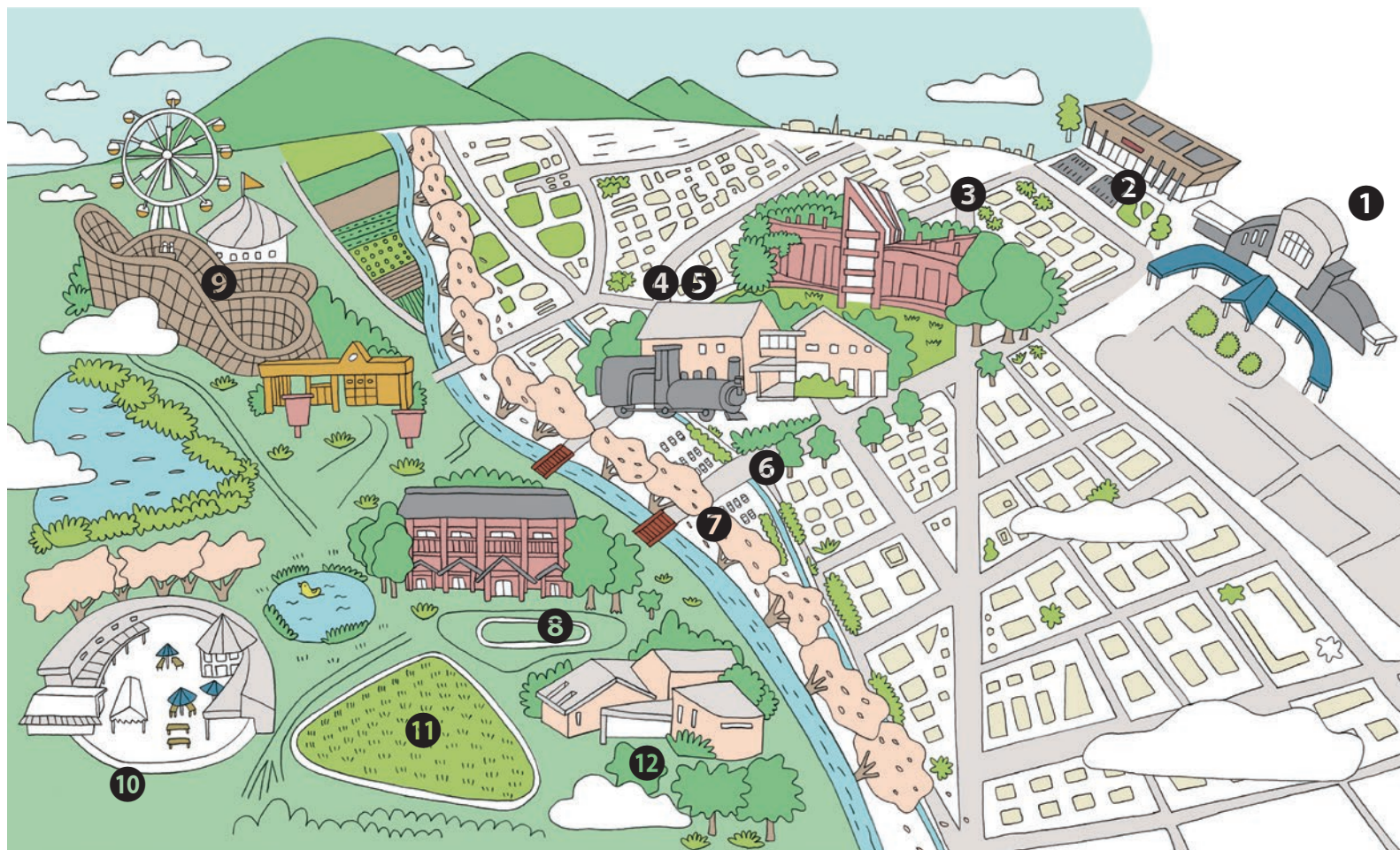
一方で、駅から新しい村までは徒歩で約15分のため、歩いて回遊するよりもバスや車での移動を選択する方が多いのが現状です。

本事業では、地域の皆様と共にワークショップや社会実験を行い、その結果を基にアイデアを出し合いながら、わくわくロードの未来の姿を検討します。

単なる公共空間から、誰もが居心地が良く歩きたくなるまちなかへと変えていくことで、土地活用を促進し、西口周辺エリアの価値向上へとつながることを目指します。

03. 東武動物公園駅西口周辺エリアについて

西口周辺エリアは、宮代町を象徴する建物やスポットが点在し、駅前の市街地景色から田園景色にゆるやかに移り変わる、宮代町らしい町並みが味わえる、歩いて楽しい魅力がいっぱいのエリアになっています。



本事業の対象エリア内に位置する（都）東武動物公園駅西口駅前通り線（以下「駅前通り線」という。）は、駅から東武動物公園や新しい村をつなぐ西口周辺エリアのメイン通りです。

建物のデザインが特徴的な進修館や笠原小学校は、町のシンボルとして愛され、東武動物公園は国内でも人気の高い動物園です。また、まちなか拠点とふれあい拠点の間には桜並木が広がり、春は宮代町をより一層楽しめる季節となっています。

宮代町は市民活動が盛んに行われ、西口周辺エリアでは駅前でのみんなの広場やスキップ広場において、キッチンカーでの販売やマルシェが頻繁に行われています。

- ①東武動物公園駅 ②みんなの広場 ③コミュニティーセンター進修館・四季の丘 ④宮代町役場 ⑤スキップ広場 ⑥水と緑のふれあいロード
⑦笠原歩道橋 ⑧宮代町立笠原小学校 ⑨東武動物公園 ⑩新しい村 ⑪ほっつけ田 ⑫宮代町立図書館

04. 本事業の進め方

「魅力的な人がいるからこそ、魅力的な町になる。」宮代町が昔から大切にしてきた、地域の皆様と話し合いながら西口周辺エリアの未来を考える検討会を開催しました。

ワークショップ

町の未来について考える・町を調査する



ビジョン

未来の仮説を立てる



社会実験

仮説を試す



まとめ

コンセプト決定



2022年

2023年

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

検討会①

仮テーマ決め
顔合わせ

講演会
検討会②

具体的なアクション出し
事例のインプット

調査
社会実験①

検討会③

ビジョンを考える

検討会④

実現へのアイデア出し
ビジョンの決定

検討会⑤

社会実験プラン決定

検討会⑥

社会実験実施に向けて

調査
社会実験②

地域の皆様がより輝く町になるよう、個々の得意なことや好きなことを活かせる場や仕組みを町の未来に反映したいと考えています。それが地域の魅力となり、地域活性の持続性にもつながると考えているからです。まちづくりの当事者として、地域の皆様にも構想の段階から入っていただき、日常の暮らし・生活をよくしていく町の仕組みについて一緒に検討していきました。

04-1. 検討会

宮代町の活性化につながるような活動をしている地域の皆様とともに合計 6 回におよぶ検討会を実施しました。



西口周辺エリアのマップを使ったワークショップでは「自分自信がどこでどんな風に過ごしたいか、どんな風景が生まれて欲しいか」を整理し、実際に社会実験として行ってみました。

宮代町全体の将来像の目線合わせを行う必要があると考え、ビジョンの明文化として、宮代町のキャッチコピーの作成も行いました。



04-2. 社会実験

西口周辺エリアにおいて「くつろぎたくなる居場所」と「回遊したくなる仕掛け」を考えて、期間限定の社会実験として実施しました。この社会実験では、検討会メンバーが楽しみながらまちづくりへの関わりしるがもてるように、自分たちの得意を活かしながら実施することを目指しました。また、検討会メンバー以外の地域の皆様も巻き込むことで、この社会実験を通して、町民同士がつながるきっかけになりました。



居場所 休憩スポット（パークレット）

車道空間を歩道の休憩スポットとして活用し、人々が思い思いに過ごせる場とすることで、整備に対する市民のニーズや交通に与える影響等を調査する実験です。多世代や普段は地域に関わりを持たない方など、人々をゆるやかに引き寄せ、偶発的な出会いが生まれる効果が期待できます。



回遊性 路面標示シート デジタルスタンプラリー

町を巡るきっかけ作りとして、わくわくロードの歩道に東武動物公園にいる動物と足跡を印刷したシートを貼り付けました。足跡をたどっていくと、どんな動物の足跡なのか分かるデザインにしています。また、デジタルスタンプラリーと連動することで、クイズに答えながら楽しく西口周辺エリアを回遊できる仕掛けです。



回遊性 モビリティ

新しい移動手段となる電動キックボードを使用した実験です。自転車よりも気軽に乗り降りが可能のため回遊しやすく、人々の活動範囲の選択肢を増やす効果が期待できます。令和5年7月の法改正により、公道においても免許なしでの利用が可能となります。



地元民家の竹藪からいただいた竹を活用し、検討会メンバーがデザインしたボラードです。地域材の活用と伐採から設置までを自分たちでやるプロセスに宮代町らしさが詰まっています。

「休憩スポット（パークレット）」に設置するストリートファニチャーの設置から、「路面用標示シート」の施工も自分たちで行っています。

日本工業大学の木工サークルメンバーの心強いサポートもあり、作業は順調に進みました。





ストリート
ファニチャー



「お昼はここに食べに行こうか」「赤ちゃんでも遊べる芝生があるのがありがたい」
様々な人が集まるきっかけとなっていた「休憩スポット（パークレット）」。

検討会メンバーのデザインによる簡易的なストリートファニチャーを設置しました。
誰もがこの場所で楽しめる仕掛けを考え、アイデアを形にしていきました。



ストリート
ファニチャー

休憩スポット



電動キックボードの分析結果から、駅から新しい村や日本工業大学までの範囲での回遊がみられました。また、体験者からは「今まで行ったことのない場所に行くことができた」という声が伺え、新しい宮代町の魅力が発見できたのではないのでしょうか。



歩道に貼ったシートのデザインは、東武動物公園のスタッフさんに描いていただいた絵を使用しました。宮代町在住のデザイナーさんによって、町に馴染みながらも視認性のいいデザインとなるように調整いただきました。



04-3. 調査

社会実験や同時開催していたイベントに参加して頂いた方を対象として、街頭での声かけによるヒアリング調査とデジタルアンケート調査を行ないました。



ヒアリング調査では、社会実験の感想の他に、駅前通り線の印象や、今後この通りに期待する事などを丁寧に伺って行きました。



宮代町のマップを使った調査では、町のおすすめスポットや気になる所を伺って行きました。



改善したい所
良い所



動物公園や進修館など
自慢の施設や建物がある

自然豊かで気持ちがいい
多くの人に来て欲しい
知ってほしい

人と交流、会ったりする場
休憩スペースが欲しい

役場周辺には
子供から高齢者まで
遊びに来ている

自分次第で
チャレンジしやすい
環境・仕組みがある

子供が気軽に
遊べるエリアが欲しい

進修館やスキップ広場
では頻繁にイベントが
行われている

動物公園の来訪者以外
新しい村の方に
歩いている人が少ない

樹木を整理して
景色を楽しみたい

歩行者空間を
ひろげたい

路上駐車を
減らしたい

街路樹や花壇が歩道を
狭くしてしまっている

自慢の小学校！
新しい村とつながりが欲しい

車がスピードを
出さないようにしたい

冠水がひどい
広場に人が集まりやすい場所がない
集まりやすいスポットが欲しい

駅前通りに
店舗が少ない

動物公園のわくわく感や
期待感が感じられない

図書館横の通路が狭い
雨が降ると歩きにくい

冠水がひどい

空が広く感じられ
気持ちのよい場所

イルミネーションを
西口周辺エリア全体にひろげたい